

ウェルおおさか

vol.121 2019.8 隔月発行(偶数月1日)

特集

一緒に働きませんか? ～働き方いろいろ福祉の職場～

- 図書・資料閲覧室からのお知らせ
- 講座案内
- 情報誌「ウェルおおさか」読者アンケートご協力をお願い



一緒に働きませんか？ ～働き方いろいろ福祉の職場～

少子高齢化が進むなか、「介護」「福祉」業界は人手不足を背景に、働く人の立場から「働き方改革」「職場改革」が急速に進められています。「キツイ」「暗い」といったイメージはひと昔前の話。給与・福利厚生・職場環境、すべて改善され、なかには上場企業並みの好待遇を誇る職場も出てきています。今回は、先駆的な取り組みを行う法人を紹介するとともに、いろんな働き方ができるようになった福祉の職場の魅力をお伝えします。

事業所内に保育園があるから 親子が一緒に成長できる

社会福祉法人 基弘会「夢の箱 生野」

女性がいつまでも働ける

一歩、踏み入れれば、ホテルのような落ちついた雰囲気。経営のトップが一級建築士というだけに、介護の動線やパーソナルスペースが配慮された設計で、利用者にも職員にも快適な空間です。また、福祉という分野にとらわれることなく、職員が持つ、これまでの資格や経験、スキル、特技を最大限に活かせる環境が用意されています。

「女性がいつまでも働ける職場」と太鼓判を押すのは、同法人広報室長の山本郁子さん。産休・育休制度はもちろん、復帰後も安心して働けるように、事業所内に保育施設が設置されています。また、復帰後の働き方については、法人本部に相談窓口があり、時短勤務や負担の少ない部署への配置など、本

人の希望に沿って組み立てることができます。

職員さんインタビュー

「預けている」のではなく、 子どもも楽しんでる！

●介護職員 安田 満由美さん

事業所内に保育園があることを知り、美容業界から転職しました。「1歳の子を預けて大丈夫かな」と最初は不安でしたが、上の子を幼稚園に預けたときとは違い、少人数制なので一人ひとりに目が行き届いていて安心です。毎日、保育園に行きたがる子どもをみると「子どもを預けて仕事に出ている」といった後ろめたさはみじんもありません。「一緒に出社して、子どもは遊びを、私は仕事を楽しめる」のは事業所内保育園ならではの。



▲保育の先生も同法人のスタッフだから、ささやかな育児の相談などもしやすい環境。安心して育児と仕事を両立できます

介護の仕事は、正直、キツそうだなと思っていましたが、ご利用者さまとしっかりコミュニケーションを図ることができ、やりがいを感じています。ものづくりが好きなので、季節にあったクラフトをつくって差しあげたら、大変喜んでいただけました。

育休復帰後に「広報室」を 任せられ、キャリアアップ

●広報室長 山本 郁子さん

結婚、出産、育児…女性の大切なライフステージをこの法人で迎えられて本当にラッキーだったと思います。世間では、妊娠すると「マタニティハラスメント」などがあるようですが、私は一切経験したことがありません。また、事業所内保育園があるせいか、あたりまえのように周囲が気づかってくれます。「すみません…(お先に失礼します)」というより先に「早よ、帰りや」と気持ちよく送り出してくれます。子どもが熱を出しても安心です。

驚いたのは、育休から復帰する私に、広報室という部署を新設してもらえたこと。「人前で話す」という得意技が評価されたことがうれしかったですね。このように法人が力を入れたい部門と職員がやりたいこと、特技などが合致すれば、チャンスを与えていただけるのも魅力です。



▲事業所内保育園では0～2歳を対象として、8時～18時30分の間、最大19人を預かることができます



▲社会福祉法人基弘会広報室長の山本郁子さん(右)と介護職員の安田満由美さん(左)

社会福祉法人 基弘会

夢の箱 生野(デイサービス/訪問介護/
ケアプランセンター/総合相談窓口)

大阪市生野区生野東2丁目5番8号

☎06-6715-2188(基弘会本部)

🌐<https://kikoukai.or.jp/>



笑顔と向上心があれば、 最先端の現場で活躍できる

社会福祉法人 隆生福祉会「ゆめあまみ」

見た目も名前もカッコいい 「エスコート」

大阪市東住吉区の阿麻美許曾神社の境内で、樹齢500年を超すご神木に囲まれた特別養護老人ホーム「ゆめあまみ」。2018年には週刊現代の「理想の特養 全国58施設」に選出されました。

同法人は、法人理念「5つの笑顔」（ご利用者様・ご家族様・地域・職員・法人）を実現するために、また介護の3K問題を払拭し、5K（きれい・カッコいい・給料が高い・健康になる・感謝される）にするために、様々な工夫を凝らし、楽しく誇りをもって仕事ができる環境づくりに取り組んでいます。

鮮やかな「こころざしの花」が描かれたユニフォームを身に着け、職名も、“人に寄り添い護る”という意味で「介護職」の代わりに「エスコート」と呼んでいます。



▲エスコートのユニフォームにはオリジナルデザイン「こころざしの花」

絶えずチャレンジできる キャリアアップシステム

入職後もモチベーションを高めてもらうために、法人内での昇格制度として



▲ゆめあまみ施設長の寺本節子さん(右)と隆生福祉会企画・採用担当課長の小野聖一さん

介護技術を検定する「ゆめケアプロ認定制度」があります。年齢や勤務体系に関わらず受けられ、一段階上がると毎月の給料に手当がつきます。

他にも年に一度、法人内のチーム対抗「ゆめリンピック」を開催し、介護技術を向上させる「ケアテク」、職場の環境改善の「8S（整理、整頓、清掃など）」、ご利用者様を感動させる企画「感Do!」の3種目で競い、組織の活力と団結力を高めています。

テクノロジーの 積極的導入&最先端の ロボット開発に協力

介護する側・される側双方の心身の負担軽減を図るため、ゆめあまみでは移乗・移動支援機器をはじめ、見守り・コミュニケーション機器など、多くの介護ロボットや福祉機器を積極的に導入しています。また、大阪大学、大和ハウス工業株式会社、株式会社ATOUNなど、



▲スタンディングリフトを使用した移乗介助



▲パワーアシストスーツを使用した移乗介助



▲ご神木に囲まれた「ゆめあまみ」のエンタランス

様々な大学や企業の開発実証施設として実証試験に協力し、最先端のロボット開発の一助を担っています。

福祉先進国フィンランドとの 国際交流でグローバルな視点

2010年にフィンランドとの交流をはじめ、年2回のセミナーと交換研修が行われています。既に同法人から延べ102人、フィンランドからは151人の職員や学生らがこの研修に参加しています。もちろん選考はありますが、意欲のある人なら職位に関係なく参加することができます。ゆめあまみにおいても、たくさんの職員が研修に参加し、また多くのフィンランド研修生を受け入れています。これらの交流を通し、職員はグローバルな視点を育み、多くの学びを得て大きく成長することができます。

介護のよろこびを次世代へ

施設長の寺本節子さんは言います。「人のお役に立ちたい」という創業の心にそった様々な取り組みで、ご利用者様や職員など、すべての人に笑顔になっていただくことを目指しています。そうすることで、介護はもっと豊かになります。この介護のよろこびを次の世代にも引き継いでいきたいですね」

社会福祉法人 隆生福祉会

ゆめあまみ（特別養護老人ホーム）

大阪市東住吉区矢田7丁目6番10号

☎072-349-0363

🌐smile-yume.com/



介護は、支援を必要としている人に そっと寄り添い「幸せをつくる」仕事

一般社団法人 大阪市老人福祉施設連盟「介護の魅力伝え隊」

「介護の魅力伝え隊」って？

2025年には高齢化率が30%を超えると予測されているなか、介護や福祉業界は、将来性があるにも関わらず、「3K(きつい、汚い、危険)」というマイナスイメージが先行し、担い手が圧倒的に不足しています。

そこで、大阪市老人福祉施設連盟に加入する事業所(特別養護老人ホーム、デイサービス、訪問介護など)で働く有志らが、介護の魅力を知ってもらい、高齢社会を明るく盛り上げるために、平成30年5月、「介護の魅力伝え隊」を発足させました。

現在、月1回の定例会ほか、大阪労働局主催の『介護就職フェスタ』や大阪市社会福祉研修・情報センター主催の『福祉・介護のお仕事 施設見学会』などのイベントに参加して、介護現場で働くリアルな喜びを伝えています。

プロモーションビデオを制作 カッコイイ介護をみて!

介護の魅力伝え隊では、介護について知らない人、介護について誤解している人のために、プロモーションビデオ(PV)を制作しました。ここでは、福祉施設を利用する人たちがもっと快適に暮らせるように奮闘する、介護福祉士ほか、さまざまな職種の職員がカッコよく描かれています。イメージアップPVでは、ドラマ仕立てで、新人介護士・あいぼんが、1年ぶりに会った学生時代の仲間と、乾杯しながら仕事の魅力を語ります。

介護職は「食事、入浴、排せつは、サポートの一部。暮らしをトータルコーディネートするのが仕事」「支えが必要な人に寄り添い、幸せをつくる仕事」「利用者さんを輝かせるヒーローになれる」という熱いメッセージが伝わってきます。



▲ハローワーク阿倍野の「介護セミナー」でも大活躍

ゲーム・ロールプレイ・キラキラトークで学校の 情操教育にも貢献!

福祉教育の一環として、学校を訪問し、子どもたちの情操教育の手伝いをしています。PVやゲーム、伝え隊のメンバーが仕事のやりがいを語る「キラキラトーク」など多くのメニューを通して、介護や福祉に関われば「命の大切さ」、「人生の豊かさ」、「感情を育む」、「人を思いやる」のすべてを学べることを伝えています。宝塚大学とのコラボでは、実習ゲームをしたり、高齢者とのかかわり方をロールプレイで実演したりしました。今後は、中学・高校・大学にも、活動を広げていく予定です。

伝え隊の皆さんにインタビュー

Q 介護の魅力をを感じる瞬間は？

利用者さんの笑顔と
ありがとうと言われるのが
一番うれしい!

みんなが知らない
利用者さんの魅力を
引き出せたときは
「やった〜」と思う

人事異動で
"利用者さんロス"に
なっていました

ご利用者さま
の家族にも
信頼されていると
実感したとき

自分の
顔と名前を
覚えてくれた

Q 活動してよかったこと

横のつながりが
でき、みんなと
会うのが楽しみ

他の職場の話は、
刺激になる

悩みが
同じだから
話がはずむ

疲れていても
みんなと会ったら、
気持ちを切り替えて、
ぼくも、がんばろう!
と思える

大阪市老人福祉施設連盟
介護の魅力伝え隊

☎06-6765-3611

🌐<https://www.sirouren.jp/contact.php>



プロモーションビデオ▶



センターからのお知らせ カフェのご案内!

「仕事に対するモチベーションがさがらない」「この仕事自分にむいていないのかな…」
と思っているあなた!! 悩みや不安をぶつけ、
気持ちをリフレッシュしませんか?

日時/11月5日(火)午後3時~5時30分

対象/福祉現場に勤務する3年未満の20~30代、どなたでも参加OKです

内容/心と体をほぐすインプロゼーション
ワーク/自分の強み、弱みを考えよう!
/みんなでお流し!! ワールドカフェ

参加費/無料

会場/大阪市社会福祉研修・情報センター
申込方法など詳細については、9月上旬より
センターホームページなどでお知らせします。

「働きやすく、やりがいを感じられる」 職場環境で好感度は急上昇中

大阪城南女子短期大学 人間福祉学科 教授 前田 崇博さん

短時間・フレックス制で 自分にあった働き方を

介護の分野にも、働く人のライフスタイルに合わせた柔軟な働き方が求められています。介護施設は、24時間365日、利用者の生活を支えているため、日勤の職員が交代で「夜勤」「土日勤務」に当たっています。ところが現在、「夜勤専従」「土日専従」、あるいは、忙しい時間帯のみ「短時間勤務」の職員の雇用や、出勤時間をずらす「フレックス制」を積極的に導入するところが増え、一般企業以上の柔軟な勤務形態が実現しています。もちろん、有給休暇はじめ、産休・育休制度、育児時短勤務などが拡充され、職場内でも休暇が取りやすいムードが広がっています。

通勤アクセスの改善も全国的に進められています。職員用送迎バスの用意、職員同士の自家用車乗り合い通勤に対する補助、マイカー通勤を可能にする広い駐車場の整備、「やる気のある人は遠距離勤務でも歓迎」し、交通費支給に限度を設けないところもあります。

さらに、メンタル面で安定して働けるように、職員専用の人権相談窓口を設置する施設が増えてきました。私もいくつかの相談窓口を担当していますが、悪質なパワハラの場合は、上司の配置転換を経営陣に提案します。

こうした新しい発想で「働きやすさ」を生み出すことは、職員の心身の負担を減らし、利用者へ提供する介護サービスの質向上につながっていきます。

職場の一体感が感じられる オリジナルの研修・評価も

介護・福祉の業務は、成果が見えにくいもの。仕事の内容や実績を基準とし

て、働く人が正しく評価され、やりがいを見いだせるように勤務評定を明示し、成果の「見える化」が行われています。また、施設によっては、1年間、無遅刻無欠勤ならば、金一封を理事長から渡されるなど、オリジナルの評価・表彰制度を設けているところもあります。

また、キャリアアップできる道を示し、内外の研修参加や資格取得を積極的に支援。なかには、施設内で給料を得ながら、研修を受け、資格まで取得できるところまでできました。OJT(職場での業務を通じたトレーニング)では、職員が講師として技術教育をするケースが増えています。講座のなかで施設内の問題点を述べることは、他者批判にならず、直接、施設内の環境改善につながるため好評です。

このように職員の考えやスキル、活躍を共有する場があることは、他の職員の刺激にもなり、職場の一体感も生まれます。

「デュアル」 学びながら働く、 働きながら学ぶ

人材確保のカギは、「実習」です。ブースで話を聞いてピンとこない場合でも、介護職の体験をするとその面白さが伝わります。大阪城南女子短期大学では、この夏から「デュアル」というプログラムをスタートさせます。授業のない日を利用して、学校が推薦する実習施設等で働き、介護の経験を積みながら、介護福祉士をめざすことができます。そこで得た収入は、学費等にあてることもできます。学生は就職先をじっくり検討でき、施設にとっても、将来の担い手候補が即戦力として得られます。

一方で職員の離職率ゼロの取り組みも進められています。定着しにくい中途



採用の職員について、これまでの経験や専門性を活かすことが考慮される傾向にあります。そして、福祉・介護の知識や技術は、少しずつ働きながら学んでいきます。

法人の文化と価値観を知り 自分に合った職場を

社会福祉法人には、仏教系、キリスト教系、病院系、学校系、企業系などがあり、独自の文化が、それぞれ施設に反映されています。例えば、学校系の施設は、規律があり、堅い印象ですが、多彩なプログラムが用意されていたりします。病院系の施設は、予防的な視点で長寿を目指している所が多いです。就職活動のときは、自分のライフデザインと合致するかを選択肢のひとつにしてください。万が一、合わなかった施設に就職したからといって、それを福祉・介護業界全体がそうだと決めつけないで、自分と合うところを探してほしいものです。

福祉・介護分野は、どこよりも安定かつ成長している業界であり、今、もっとも「働き方改革」に力を入れている分野のひとつといえます。人の役に立っていることをはっきりと実感でき、これからの社会を支えていく重要な柱となる、福祉・介護の仕事をはじめてみませんか。

前田先生による 「福祉人材受入・定着研修」

日時／令和2年1月29日(水)
午後2時～5時

申込など詳細につきましては、11月頃ホームページにてお知らせします。

講座案内

●市民向け講座 市内在住、在勤、在学の方

講座名	日時	受講決定	講師	内容	その他
〔介護実習講座〕 介護実習講座 入門コース	①10月12日(土) ②10月19日(土) ③10月26日(土) いずれも 13:30~16:00	開講日の約1週間前に受講証をお送りします	専門学校講師、 介護福祉士など	初めて介護をされる方に、家庭での介護の知識や技術を体験いただき、介護への関心や理解を深めるコースです 【テーマ】 ①移動 ②衣服交換・食事介助 ③清潔介護	定員:各コース 20人(先着順) 希望される方は、 お問合せください 受講料:500円(資料代) 受講当日に現金で申し受けます
	①11月12日(火) ②11月19日(火) ③11月26日(火) いずれも 10:00~12:30				
高齢者のための 介護食講座 「高齢者にやさしい食事」 ~調理方法と実演紹介~	11月7日(木) 10:30~12:30		大地の会 (大阪市在住地域活動 栄養士の会) 管理栄養士	高齢者の食事に関する特徴や形態、栄養について理解するとともに、身体状況に応じたメニューや栄養配分、介護者が手軽に実践することができる調理方法のポイントを実演紹介します	定員:30人(先着順) 受講料:無料 ※調理実習はありません
〔社会福祉史〕 社会福祉法人四恩学園の施設見学会	9月28日(土) 14:00~16:00	9月上旬に申込者に対して受講決定通知をお送りします。 ※申込み多数の場合は抽選を行い、ご受講いただけない場合がございます。	社会福祉法人 四恩学園 職員	100年を超える歴史があり、地域に根差した取り組みをされている、社会福祉法人四恩学園の歴史や事業の取り組みを学びます	定員:30人 締切:8月31日(土) 参加費:無料

■市民向け講座の申込み方法▼

ハガキ・FAX・メールに次の必要事項を記入して、お申し込みください(当センターホームページや電話での申込みも受け付けます)
〔必要事項〕①講座名 ②名前(ふりがな) ③郵便番号・住所 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥大阪市在住でない場合は、勤務先または学校名と所在地
介護実習講座を申込みの方は⑦介護経験の有無(有の人は年数も記入)※介護職の方はお申込みいただけません。

●福祉従事者向け研修 申込み多数の場合は抽選です。締め切り後に、事業所あてに決定通知を送付します。

研修名	日時	受講対象者	講師	内容	その他
〔スーパーバイザー研修〕 スーパーバイザー研修 ~コーチングできる スーパーバイザーの 養成~	9月18日(水) 10月2日(水) 11月20日(水) 14:00~17:00	大阪市内の福祉関係施設・事業所(児童・高齢者・障がい者・生活保護等の種別を問わない)に勤務している主任・リーダー・管理職・経営者(その候補者・予定者可)	大阪城南女子短期大学 人間福祉学科学科長 教授 前田 崇博	福祉専門職は、専門の知識、技術、論理を身につけ、日々の実践において、利用者に質の高い援助を提供することが求められており、援助者自身が学んで向上していかなければならない。そんな援助者をサポートするため、福祉専門職としての人材を育て資質を向上させ、ひいては指導する側の専門性の向上につながるスーパーバイザーを実践できる人材を養成することを目指す	定員:36人 締切:8月16日(金) 受講料:4,500円
〔組織運営・管理研修〕 職場における 人間関係研修	10月7日(月) 14:00~17:00	大阪市内の福祉関係施設・事業所に従事している方	兵庫県対人援助研究所 主宰 稲松 真人	職場における人間関係をよくするためには、どのような取組が必要か、また、人間関係が取りづらい職員への理解と対応を学ぶことで、より働きやすい職場づくりを目指します	定員:50人 締切:9月7日(土) 受講料:1,500円
〔メンタルヘルス研修〕 主任・リーダー対象 より良いチームづくりと リーダーの役割	10月 9日(水) 10月16日(水) 10:00~16:30		株式会社女性ライフスタイル研究所関西フェリアン 副所長 津村 薫	職場の要である主任・リーダー職員として、ストレスマネジメントを学び、自身のメンタルヘルスだけでなく、部下へのメンタルサポートの知識と技術を修得し、良質なサービスを提供できるチームづくりを目指す	定員:50人 締切:9月11日(水) 受講料:6,000円
〔障がい福祉関係研修〕 「発達障がいの 理解と支援 (成人支援者向け)」	9月6日(金)		社会福祉法人 南山城学園 スーパーバイザー 湊川短期大学 非常勤講師 澤 月子	発達障がいの全体的な知識として、発達障がいのある方の行動特性や認知特性、実践の中で活かせる支援方法などを学ぶことで、成人期の発達障がい者支援に携わる支援者が、今後の支援の参考となる知識・方法を身につけることを目指す	定員:100人 締切:8月19日(月) 受講料:1,500円
〔認知症介護研修〕 第3回 認知症介護 実践者研修	①10月 3日(木) ②10月 4日(金) ③10月10日(木) ④10月11日(金) ⑤10月17日(木) ⑥10月18日(金) ⑦11月21日(木)	大阪市内の介護保険施設・指定居宅サービス事業所または、地域密着型サービス等において現に認知症介護業務に従事している方	大阪市認知症介護指導者	講義:7日間 自施設実習:4週間 価値と倫理を根拠に、対人援助の知識・技術について深く考え、施設・在宅にかかわらず認知症の原因疾患や容態に応じ、本人やその家族の生活の質の向上を図る対応や技術を修得します	定員:72人 締切:8月30日(金) 受講料:30,000円+ 研修用テキスト 3,300円(税込)
〔介護職員研修〕 介護職援助の技術編 「アクティビティ」 ~利用者の「こころ」と 「からだ」の活性化に ついて考えましょう~	9月12日(木) 10:00~16:30	大阪市内の福祉事業所で高齢者等の介護に従事している方	特定非営利活動法人 キャンピズ 代表理事 水流 寛二	介護援助技術のひとつとして「アクティビティ」の考えを取り入れ、利用者喜びや生きがい、安心感につなげられるような実践的な援助方法について演習を中心に学びます	定員:40人 締切:8月23日(金) 受講料:3,000円
	介護職援助の技術編 「ステップアップ 介護技術」	10月 3日(木) 10月 9日(水) 10月16日(水) 10:00~16:30	大阪市内の福祉事業所で高齢者等の介護に従事し、介護実務年数が概ね3年以上の介護職員	一般社団法人 幸せ介護創造ファクトリー 代表理事 高山 彰彦 有料老人ホームいこい 施設長 櫻園 美知子	施設や在宅などさまざまな介護現場で求められる介護技術について、実践的な演習を通じて理解を深め、より安心・安全な手法について参加者同士で学びます

※日程及び締切日は、主催者の都合で変更する場合があります。

●福祉従事者向け研修の申込み方法▶当センターのホームページから申込みか、申込用紙をダウンロードしてFAXでお申込みください

上記の会場・申込・問合せ先

大阪市社会福祉研修・情報センター 〒557-0024 大阪市西成区出城2-5-20

☎06-4392-8201

FAX06-4392-8272

🌐http://www.wel-osaka.jp

✉kensyu@shakyo-osaka.jp

情報誌「ウェルおおさか」 読者アンケート ご協力をお願い

大阪市社会福祉研修・情報センター（運営主体：大阪市社会福祉協議会）発行の情報誌「ウェルおおさか」をご愛読いただきまして、ありがとうございます。

このたび、読者ニーズに沿った、より充実した誌面づくりのため、読者アンケートを実施いたしますので、ご協力よろしくお願ひいたします。

みなさまからのご意見・ご感想をお寄せください。

回答用はがきはこちら

次に記載しています質問事項について、右記の回答用はがきに回答をご記入いただき、ご送付ください。（切手不要）

締め切り／8月31日（土）までに、投函のご協力をお願いします。



情報誌「ウェルおおさか」読者アンケート回答用はがき

- 1 記事内容について
(1) [] (2) []
(3) [] (4) []
- 2 よく読んでいるコーナー・記事について
[]
⑤その他の場合 []
※今まで印象に残ったり、役に立った記事
[]
- 3 特集記事について、今後どのような記事を本誌に期待しますか？
[]
- 4 誌面デザインについて、改善した方がよいと思う点があればお聞かせください。
[]
④その他の場合 []
- 5 その他、ご意見・ご感想をご記入ください
[]
- 6 住所（もしくは市内の勤務地）
大阪市（ ）区・その他（ ）
- 7 地域活動や福祉関係の関わりについて（主なものひとつ）
[] ⑥その他 []
- 8 年齢 []

キ
リ
ト
リ

情報誌「ウェルおおさか」について

1 記事内容について

(1) 難しさ・やさしさ

- ①やさしい ②ちょうどよい ③やや難しい ④難しい

(2) 興味深さ

- ①とても興味深い ②興味深い
③どちらともいえない ④あまり興味がない

(3) 役にたつ内容になっていますか

- ①そう思う ②ややそう思う
③どちらともいえない ④あまりそう思わない

(4) 今後も続けて読みたいと思いますか

- ①そう思う ②ややそう思う
③どちらともいえない ④あまりそう思わない

2 よく読んでいるコーナー・記事について

- ①特集記事 ②センター研修案内
③図書・資料閲覧室お知らせ ④各団体お知らせ記事
⑤その他 ()
※今まで印象に残ったり、役に立った記事があればご記入
ください
()

3 特集記事について、今後どのような記事を本誌に期待しますか

4 誌面デザインについて、改善した方がよいと思う点があればお聞かせください（①以外の場合は複数回答可）

- ①今のままでよい
②文字を大きくしてほしい
③写真や図表を大きくしてほしい
④その他 ()

5 その他、ご意見・ご感想をご記入ください

6 住所（もしくは市内の勤務地）

大阪市（ ）区・その他（ ）

7 地域活動や福祉関係の関わりについて（主なものひとつ）

- ①地域での活動に関わっている
②NPO・ボランティアグループでの活動に関わっている
③社会福祉施設職員・事業所職員 ④公務員
⑤社会福祉協議会職員
⑥その他 ()

8 年齢

- ①10代 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代
⑥60代 ⑦70代 ⑧80代 ⑨90歳以上

料金受取人払郵便

西成局
承認
673

差出有効期間
令和3年6月
30日まで

〔切手を貼らずに
お出しください〕

5 5 7 8 7 9 0

《受取人》

大阪市西成区出城2-5-20

大阪市社会福祉研修・情報センター 行



キ
コ
シ

第63回 大阪市立弘済院附属病院 市民公開講座



テーマ／**認知症はおまかせください!**

認知症に関する最新情報や、治療と予防および向き合い方、認知症の方を支えるまちづくりなどについてお話をさせていただきます。

講師／

〈講演1〉改めまして認知症とは

弘済院附属病院 神経内科副部長 患者支援部副部長 金本 元勝

〈講演2〉認知症の方への接し方～対応でお困りの時～

弘済院附属病院 精神神経科部長 河原田 洋次郎

〈講演3〉認知症予防とまちづくり

弘済院附属病院 副病院長・福祉局高齢者施策部医務主幹・
認知症疾患医療センター長 中西 亜紀

日時／9月8日(日)午後2時～4時(受付 午後1時30分～)

場所／大阪工業大学梅田キャンパス OIT梅田タワー常翔ホール
(大阪市北区茶屋町1番45号)

その他／医師、看護師、介護士などによる健康相談コーナーを併設

定員／500名(先着順) 受講料／無料

締切／9月2日(月) 消印有効

申込方法／電話・ファックス・メール・はがき・病院窓口

「公開講座参加希望」、代表者氏名(ふりがな)・住所・電話番号、参加希望人数を記載してください。

※定員を超えた場合にのみ連絡します。

問合せ先／大阪市立弘済院附属病院 患者支援部(担当:新谷)

☎06-6871-8013 ☎06-4863-5351

✉kousaiin-kouza@city.osaka.lg.jp

月曜～金曜(祝日を除く)午前9時～午後5時30分

依存症に関する市民講座を実施します!

知ってほしい依存症のこと～アルコール・薬物・ギャンブル等～

●【薬物関係の講座】薬物依存症について知ろう!

1回目 8月28日(水)午後2時～4時

講演／「薬物依存症ってどんな病気?」

講師／医師 狩山 博文氏(久米田病院副院長)

2回目 10月7日(月)午後2時～4時

講演／「薬物問題のある人を助けようとする時に知っておきたいいくつかのこと」

講師／京都府立大学准教授 山野 尚美氏

●【ギャンブル等関係の講座】ギャンブル等依存症について知ろう!

1回目 9月3日(火)午後2時～4時

講演／「ギャンブル等依存症ってどんな病気?」

講師／医師 入来 晃久氏(大阪精神医療センター)

2回目 9月30日(月)午後2時～4時

講演／「ギャンブル等に関する問題を抱える方への対応について」

講師／精神保健福祉士 藤井 望夢氏(藤井クリニック)

●【アルコール関係の講座】アルコール依存症について知ろう!

1回目 10月23日(水)午後2時～4時

講演／「アルコール依存症ってどんな病気?」

講師／医師 和気 浩三氏(新生会病院院長)

2回目 11月18日(月)午後2時～4時

講演／「アルコールに関する問題を抱える方への対応について」

講師／精神保健福祉士 小仲 宏典氏(新生会病院)

対象／大阪市民及び大阪市内在勤者 定員／80名 ※先着順 費用／無料

会場／大阪市こころの健康センター(住所)大阪市都島区中野町5-15-21 都島センタービル3階

お問い合わせ・お申込み／大阪市こころの健康センター

☎06-6922-8520 ☎06-6922-8526 ✉kokoro@city.osaka.lg.jp

※FAX・メールの場合は、①日時・講演名、②氏名、③住所、④連絡先(所属)電話番号を明記してください

図書・資料閲覧室からのお知らせ

図書・DVD新着情報

図書紹介

「人間関係がよくなる 誰からも信頼される聴く技術」

宮城 まり子 監修
ナツメ社出版 2019年

聴くスキルは仕事でもプライベートでも役に立ち、良好な人間関係を築くことができる。上司、同僚、部下、取引先や、夫や妻、子ども、友人、恋人など、どのように相手の話を聴けばいいのかわかる。



「4コマですぐわかる 新みんなの防災ハンドブック」

草野 かおる 著
ディスカヴァー・トゥエンティワン 2019年
災害が起きたその時に取るべき行動や、いまずぐできる備え、避難生活などの非常時を乗り切るアイデアが満載。子どもからお年寄りまで、一目でラクラク理解することができる。



「Q&Aで学ぶ やめない介護職員の育て方と スキルの伸ばし方 悩みがわかれば解決策が見えてくる!」

伊藤 亜記 著 メディカ出版 2019年
人材確保が難しく離職率も高い介護業界において、採用時から適性を見抜く方法や職員のスキルの伸ばし方、人間関係でもめない方法、褒め方、注意の仕方など、介護職の悩みや職場の不満の解決法がきつと見つかる。



DVD紹介

「施設実習の予備知識」 第1巻・第2巻

新宿スタジオ 各巻30分 2004年
保育実習には通所型の保育所と、居住型の福祉施設がある。「施設実習」とはどんなものかを実習に臨む前に正しく理解することで、不安を解消し、予備知識を正しいものにする。



「きょうの健康 “呼吸器” 息苦しさは危険信号」

NHKエンタープライズ 58分 2014年
NHKの健康情報番組「きょうの健康」の内容を再構成したDVD。息苦しさや息切れは、重大な病気のサインかも?原因に応じた適切な治療をしよう。



「ワンダー 君は太陽」

ハピネット 113分 2018年
「生まれつき顔に障がいがある少年・オギーは、10歳で初めて学校へ通い始める。学校で悲しい目にあいながらも、家族の愛情に支えられて、毅然と立ち向かうオギーの姿は、やがてクラスメイトや、多くの人々の心をひとつに繋ぐ。希望と勇気に満ちた感動作!



★募集!!あなたの周りに眠っている古本はありませんか?★

さまざまな本を自由に読める「古本立ち読みコーナー」に展示する古本を募集しています!

- 書籍、雑誌、絵本、マンガなどジャンルは問いません。何冊でもOK!
- 読めないほど傷んだ本の寄贈はご遠慮ください。
- 寄贈していただいた本は返却できません。

募集締切/8月24日(土)

受付場所/大阪市社会福祉研修・情報センター 1階 事務所、2階 図書室

〈古本立ち読みコーナー〉開催場所/1階 エントランス 設置期間/7月5日(金)~8月25日(日)16時まで

〈リサイクルブックフェア〉☆「古本立ち読みコーナー」の古本を無料でお持ち帰りいただけます!

開催場所/1階 エントランス 開催期間/8月26日(月)10時~30日(金)15時まで



大阪市社会福祉研修・情報センター2階にある「図書・資料閲覧室」では、社会福祉に関する書籍などを無料で貸し出しています(認知症、介護技術、手話のDVDや、福祉関係雑誌などが充実しています。)



●図書・約18,000冊 ●DVD・約940本 ●雑誌・約28種類

開室時間/月曜日~土曜日(祝日、年末年始は除く)午前9時30分~午後5時

貸出期間/2週間(図書・雑誌等は5冊、DVD・ビデオは5本まで)

利用資格/貸出し期間(2週間)内に、来館しての返却が可能な方

※郵送での返却はできません

※初回の登録時には、住所・名前などの証明ができる本人確認書類(免許証・保険証など)をご持参ください

問合せ先/☎06-4392-8233 お電話で図書・DVDの予約も承ります



生活習慣病予防のため 特定健診を受けましょう!

大阪市国民健康保険では高血圧症や糖尿病などの生活習慣病の予防や早期発見のため、特定健診を実施しています。

私たちの健康をおびやかす、心臓病や脳卒中、糖尿病などの生活習慣病は、ほとんど気がつかないうちに進行するので、身体の状態を確認するために毎年の健診が欠かせません。毎年健診を受け検査値の変化を見ていくことで、しのび寄る生活習慣病に気づき、早めに対応できるのです。

対象となる方には「受診券」をお送りしていますので、ぜひ特定健診を受けましょう!



対象者	大阪市国民健康保険に加入されている40歳以上の方 (来年の3月31日までに40歳になる方を含みます)
受診場所	①各区保健福祉センターや地域の小学校等の集団健診会場 ②府内取扱医療機関
検査内容 (基本的な項目)	身長・体重・腹囲・診察・血圧測定・血液検査(脂質・肝機能・ 血糖・腎機能)・尿検査
費用	無料
必要な物	「受診券」「国民健康保険被保険者証(保険証)」「個人票」

*受診券がお手元に届いていない場合や紛失された場合は、お住まいの区の保険年金業務担当(保険年金:保険)にお問い合わせください。

*75歳以上の方は、後期高齢者医療健康診査を受けましょう。

問合せ▶大阪市福祉局保険年金課(保健事業グループ)
☎06-6208-9876 ☎06-6202-4156

今月の自助具 薬袋固定台

主な適応疾患・対象者▶

- 片手の人、またはしびれや拘縮で手指をうまく使えない人

機能・特徴▶

- 薬袋を立てかけた状態で保持するので、片手で袋の上端をハサミで切ることができる
- 薬袋に合わせたコンパクトサイズで場所を取らない

使い方▶

- 左右どちらかの隙間から薬袋をスライドさせ、袋を立てかけた状態にする
- 袋の上端をハサミで切る



資料提供・問合せ▶特定非営利活動法人 自助具の部屋
☎☎06-6777-6844 (月・水・金 10:00~15:00)
NPO自助具の部屋ホームページ▶



健康生活 応援グッズ

移動を安全・快適に



日常生活に便利な
カゴ付歩行車

●アルコー30型

大型のカゴを標準装備で日常生活の幅が広がります。パーキングロック機能付きハンドブレーキ付です。グリップの角度調節も簡単に行えます。
※折りたたみはできません。



多目的にサポート
お買い物やゴミ捨てなど

●スターウォーカー

スーパーなどのショッピングかごがすっぽり入る前カゴ、カゴを外せばコンパクトに折りたたみ可能です。パーキングブレーキ付きの安心設計、疲れたら広い座面に座って休憩できます。



小回りが利く
スリムミドルタイプ歩行車

●ヘルシーワンW

コンパクトで軽量。足元のスペースが広く歩きやすいワイド仕様です。大容量/バッグでたっぷり収納できます。3WAYキャスター付き。

問合せ

公益社団法人関西シルバーサービス協会 事務局
〒542-0065 大阪市中央区中寺1-1-54
大阪社会福祉指導センター内
☎06-6762-7895 ☎06-6762-7894
http://kansil.jp

福祉
職員のメンタルヘルス相談

ひとりで悩まずに
まずはお電話を



相談・予約電話
06-4392-8639

✉k-kanri@shakyo-osaka.jp

予約方法 上記番号へお電話ください。
平日 9時30分～21時 土・日 9時30分～17時

お気軽にご相談ください。秘密厳守

疲れやすい、やる気が出ない、眠れない、対人関係がうまくいかない…など、仕事上のストレスなどから生じる**悩み**の相談窓口です。ご本人だけでなく、同じ職場の上司や同僚の方から相談いただくこともできます。

●対象

大阪市内在住又は市内にお勤めしている福祉職員

●相談方法／電話または来所(まずは、ご予約ください)

●相談日時／毎週土曜日と第1・3水曜日

土曜日の場合、祝日も実施(年末年始は休み)いずれも午前9時30分～午後4時

●相談員／臨床心理士 ●相談料／相談無料

来所による相談に加え、大阪市内の社会福祉施設への福祉職員対象のメンタルヘルスに関する出張研修を行っています。(追加で個別相談も可能)センターにご相談ください。☎06-4392-8201

あなたの“学びたい”“知りたい”を「ウェルふるネット」が応援!



社会福祉に関する
研修・イベント・
報告書などの

情報満載!

メールマガジンの
登録はこちらから

●スマートフォンや携帯電話への配信も可能です!

①受信制限をかけている方は、メールマガジンの配信元メールアドレス「jinzai@shakyo-osaka.jp」を受信できるように設定操作してください。

②右のQRコードを読み取り、空メールを送信してください。

③登録完了メールが届きます。

※QRコードを読み込めない場合、携帯電話は254g2r@a07.hm-f.jp、スマートフォンは254g7r@a07.hm-f.jpに送信してください。

※購読料は無料です。通信費は各自の負担となります。



スマートフォン
対応QRコード



携帯電話
対応QRコード

大阪市福祉人材養成連絡協議会の
ホームページ <http://www.welful.net/>



自分の命を守り、大切な人の命を守る

防災介助士

令和元年
受講生募集

無料講座説明会のお知らせ

“知る”“守る”“助ける”普段からどのように備えるのか、災害時にどのように行動し、実践に結び付けるのかを学びます。

日常から防災を意識し、行動することで、いざというときに自分や大切な人を守ります。

説明会開催日	防災介助士	サービス介助士	認知症介助士
8月19日(月)	17:00～18:00	15:30～16:30	適宜
9月9日(月)	17:00～18:00	18:00～19:00	適宜
10月7日(月)	17:00～18:00	15:30～16:30	適宜

「サービス介助士」「認知症介助士」についても同日に説明いたしますので、個人はもちろん、企業・学校ご担当者様のご参加もお待ちしております。

実技教習の様子(抜粋)



▲いすを使った搬送 ▲三角巾を使った足首の固定 ▲毛布を使った搬送

●実技教習は北海道～九州にて開催中お好きな会場を選択可能!

■ご予約お問い合わせは、以下よりお願いいたします

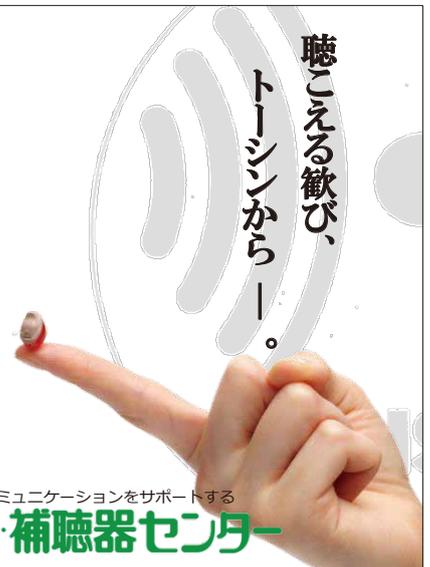
公益財団法人
日本ケアフィット共育機構 大阪事務所
〒542-0083 大阪府大阪市中央区東心斎橋1-7-30
☎06-6251-6101(月～金 9:15～18:15・土日祝休)

防災介助士 日本ケアフィット共育機構 検索

(広告)

東神実業株式会社

一九五〇年創業以来、聴こえる
コンサルタントとして、難聴・失聴に悩む
方々の身になって、研究と普及活動に
努めてまいりました。
これからも、一人ひとりのお聞えに合った
補聴器選びをお手伝いいたします。



聴こえてコミュニケーションをサポートする
トーシン・補聴器センター

<http://www.toshin-ha.co.jp>

本社 大阪市西区西本町2丁目4番7号 (06)6531-2541

天王寺店 (06)6779-0033	梅田店 (06)6345-2833
堺東店 (072)222-3324	東大阪店 (06)6787-4133
高槻店 (072)683-3341	豊中店 (06)6853-4133
岸和田店 (072)438-4133	枚方店 (072)804-3311

この広告をお持ち頂いた方に限り、補聴器希望小売価格より10%引きさせていただきます。※相談・試聴は無料!!お気軽にご来店下さい。

補聴器本体
希望小売価格より

10%引き

(広告)

CENTER INFORMATION

大阪市社会福祉研修・情報センターのご案内

開館時間／午前9時から午後9時まで(土・日曜日は午前9時から午後5時まで)

図書・資料閲覧室は午前9時30分から午後5時まで(月～土曜日)

休館日／国民の祝日(土・日曜日と重なる場合は除く)、年末年始(12月29日～翌1月3日)

項目	直通電話番号	お問合せ時間
会議室など利用の問合せ	06-4392-8200	午前9時～午後9時(土・日曜日は午後5時まで) (会議室の申込・お支払いは午前9時30分～午後5時)
研修関係の問合せ	06-4392-8201	午前9時～午後5時
図書・資料閲覧室の問合せ	06-4392-8233	午前9時～午後5時

貸室ご利用の皆様へ

1 空室状況をホームページに掲載しています。

空室状況は、ホームページの「貸室のご案内」→「空室一覧」に、PDFで6か月分掲載。

ウェルおおさか

2 利用申込の受付は6か月前からです。

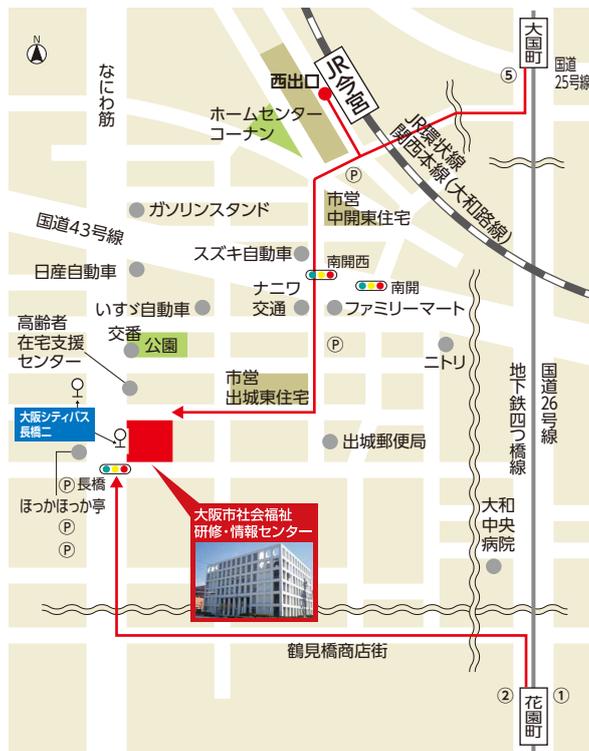
利用日の6か月前(6か月前の同じ日)から、電話や窓口で予約いただいたうえ、所定の用紙で申し込みください。

受付時間は午前9時30分から午後5時まで

☎06-4392-8200

FAX06-4392-8206

※FAXでの申し込み可能な期間は、利用日の6か月前の午前9時30分から利用日の3日前までです。



■会議室等の使用料

利用できる貸室および料金は、次のとおりです。ご予約は利用日の6か月前からです。

室区分	利用人員のめやす	時間区分	午前	午後	夜間	昼夜間
			9:30～12:30	13:00～17:00	18:00～21:00	9:30～21:00
4階	会議室	99	3,800	5,100	3,800	11,400
	会議室 東	45	1,900	2,600	1,900	5,800
	会議室 西	54	2,900	3,800	2,900	8,600
	介護実習室	36	5,700	7,600	5,700	17,100
	演習室	18	1,000	1,300	1,000	3,000
5階	大会議室	144	5,800	7,700	5,800	17,400

(単位:円)

交通／ご来所には【大阪シティバス】【JR】【地下鉄】をご利用ください

大阪シティバス

「長橋二丁目」バス停すぐ

52系統(なんば～あべの橋)

JR大阪環状線・大和路線

「今宮」駅から徒歩約9分

地下鉄・四つ橋線・御堂筋線

「花園町」駅(①・②出口)から徒歩約15分

「大国町」駅(⑤出口)から徒歩約15分

所在地／〒557-0024 大阪市西成区出城2丁目5番20号

設置主体／大阪市

運営主体／(指定管理者)
社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会

電話／☎06-4392-8200(代表)

ファックス／FAX06-4392-8206

URL／http://www.wel-osaka.jp

Facebookもチェック



「ウェルおおさか」に広告を掲載しませんか

詳しくはお問合せください▶大阪市社会福祉研修・情報センター
☎06-4392-8201 FAX06-4392-8272 ✉kensyu@shakyo-osaka.jp

人権啓発キャッチコピー

〔テーマ〕子どもをめぐる人権

見逃すな じっと耐えてる 子のサイン

こばやし いさお
小林 功さん(平成30年度「人権に関する作品募集事業」キャッチコピー 一般の部 大阪市長賞)